

## SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日 2022 年 9 月 1 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
パンを通じてわくわくするような楽しみや喜びを創ること目指し、人々に幸せを届ける、地域になくしてはならないお店として地域社会の発展に貢献する。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
健康に良く美味しいパンの提供や、子ども若者の教育の場を提供することを通して地域と密な関係を築き、地域社会の様々な面に寄与する。		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組内容	2022年12月31日までの取組目標
	米油を使うなど、パンを製造する中で添加物は使わず、健康に良く美味しいパンを提供する。 また、消毒・手洗いの際は電解水を用いて薬剤を使わないようにしている。	継続して実施する。
	従業員の月に一度の勉強会のほか、外部講師を呼んだセミナーや各種開催されるセミナーへ職員が積極的に参加し、能力向上のため人的投資に努めている。 また、常葉大学経済学部坪井ゼミとの連携で学生とSNSを使用しマーケティング実践を行っている。	年間10回以上の勉強会を実施する。 年間1回以上外部セミナーへの参加をさせる。 年間10回以上大学生の考えた投稿をSNSに投稿する。
	従業員のうち女性は約9割を占めている。女性の活躍を促進し、役職者もほぼ女性が占め、育休・産休についても充実させ、女性が長く働ける環境を作っている。	男女の平均継続勤務年数の差異を1年未満に減らす。
	夏季は室外機（軟水を使用）を稼働させ、装置を介してミスト化し、冷房温度を低くせずとも快適に業務及び来店してもらえ環境を整えている。	継続して実施する。
	早朝業務・残業についての見直しを図り、基本的な残業時間は1日1時間とするなど、ワークライフバランス推進のため従業員全員で意識共有している。	社員の月平均残業時間を25時間以下にする。 継続して実施する。
	地元大学との連携で共同で商品開発をするほか、地元素材を使ったパンの開発するなど積極的に行っている。	継続して実施する。 地元食材を使用した商品を年間1回以上販売する。
	各学校機関と連携し、子どもたちのパン作り体験、職場体験、学生の研究や調査などに積極的に協力し、学習の場を提供している。	継続して実施する。
	廃棄されるものをなくすため、夕方の商品は翌日朝ごはんとして食べるような商品を多くラインナップするなど、工夫を凝らしている。	継続して実施する。
	ビニール袋を有料化しエコバッグの販売をすることで、プラスチックごみの減量に貢献している。	サンドイッチのプラスチックパックを紙パッケージに変更する。

（記載上の注意）

- 1 「目標に関連する取組内容」は、**3つ以上のゴール**に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、**出来る限り定量的に記載**してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、**毎年1月に達成状況を報告**していただきます。

1	事業所・団体等又は 関連事業者等の名称	株式会社ウィンウィン	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	3 事業所
2	業 種	7. 卸売・小売業	
3	従業員（構成員）数	社員36名 アルバイト101名	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役社長
		氏 名	甲賀照之
5	所 在 地	〒 422-8036	
		静岡県駿河区敷地1丁目16番1号	
6	ホームページURL	<a href="http://www.peaterpan.jp/">http://www.peaterpan.jp/</a>	